

令和7年度2月補正予算(概要)

長引く物価高の中、『生活者支援』と『事業者支援』の両輪で、市民の暮らしと経営基盤を支えるとともに、学校施設や道路・街路等の整備など必要な支援・事業を実行するもの。

一般会計予算規模:174.2億円 [特別会計:13.6億円 企業会計:159.2億円 全会計:347億円]

参考:重点支援地方交付金の活用状況

(1)物価高から市民生活や企業活動を広く支える 16.4億円

生活者支援:58.5億円
事業者支援:15.0億円

生活者支援

令和8年度当初予算計上 21億円 (重点支援地方交付金活用額)

◎北九州市暮らし応援商品券(プレミアム付商品券)発行

◎給食費の保護者負担軽減

◎地域公共交通1日フリー乗車券及びタクシー券の購入支援
5億4,500万円

事業者支援

◎中小企業への支援 2億6,000万円

中小企業の省エネ投資、新商品・新サービス開発等の取組及び賃金の引き上げの取組に対する支援

◎福祉サービス事業所等への電気代・食材費等支援
8億3,166万円

(2)国の補正予算を活用した 公共インフラの整備 79.2億円

◎学校施設の整備 48億7,466万円

体育館エアコンの新設やトイレの洋式化、校舎の老朽化対応等を実施

◎道路・街路等の整備 3億2,664万円

戸畑枝光線道路改良工事等を実施

◎港湾施設の整備 5億7,100万円

物流効率化のための航路の整備や岸壁の老朽化対応等を実施

◎上下水道の整備 21億5,107万円

上下水道管の地震対策や改築更新等を実施 など

(3)保育士等の人件費引き上げや 福祉サービス等の利用者増への対応 42.7億円

◎保育所等への給付 34億1,424万円

保育士等の人件費引き上げによるもの

◎障害福祉サービス関連支援 7億2,700万円

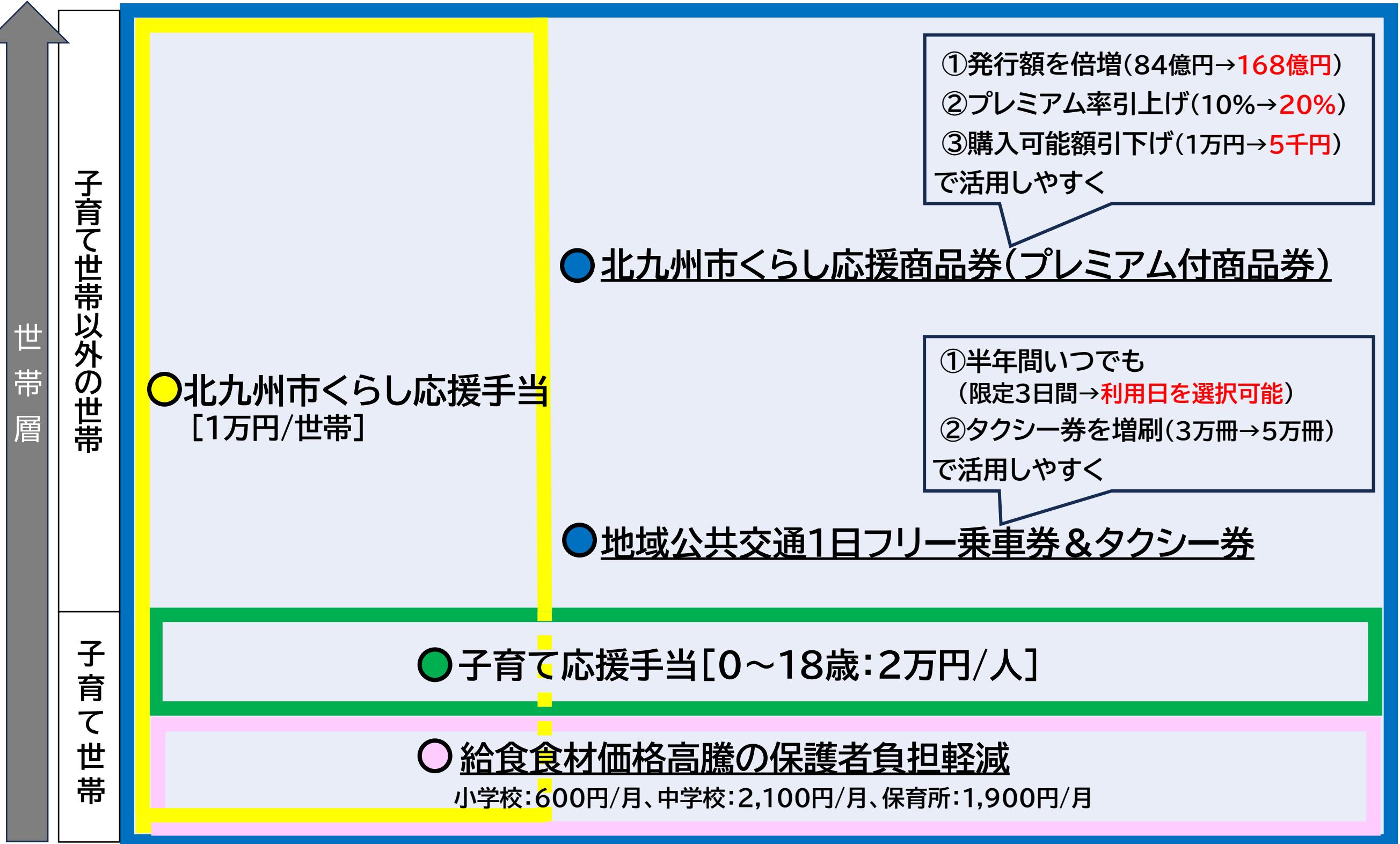
サービス利用者の増加によるもの など

<その他> ◇一般会計:令和6年度決算剰余金や運用益の基金積立金、国の最高裁判決に伴う生活保護費の追加給付など53.2億円

◇特別会計:令和6年度補助金等の実績確定に伴う国・県費の返還(国民健康保険特別会計)など17.8億円

◇企業会計:モーターボート競走事業の舟券販売好調による払戻金等の増加(公営競技事業会計)137.7億円

北九州市における物価高対策(生活者支援)のカバー範囲 【概念図】



①発行額を倍増(84億円→**168億円**)
 ②プレミアム率引上げ(10%→**20%**)
 ③購入可能額引下げ(1万円→**5千円**)
 で活用しやすく

● 北九州市くらし応援商品券(プレミアム付商品券)

● 北九州市くらし応援手当
 [1万円/世帯]

①半年間いつでも
 (限定3日間→**利用日を選択可能**)
 ②タクシー券を増刷(3万冊→5万冊)
 で活用しやすく

● 地域公共交通1日フリー乗車券&タクシー券

● 子育て応援手当[0~18歳:2万円/人]

● 給食食材価格高騰の保護者負担軽減

小学校:600円/月、中学校:2,100円/月、保育所:1,900円/月

住民税非課税世帯

住民税課税世帯

※「年収の壁」引き上げによって新たに所得税の負担が軽減
 [基礎控除:10~47万円引き上げ]

所得額